

まなびあ テラス 通信



Vol. 22

9 月号

まなびあテラスからの
お知らせを毎月
おとけします

まなびあテラス×山形ビエンナーレ 2018 連携企画展 ミロコマチコ 「あっちの耳、こっちの目」

【関連企画】

●スペシャル対談

〈山の動物のはなし〉ミロコマチコ × 坂本大三郎
ミロコさんが描く生命力あふれる動物たちの魅力を、
山伏の坂本大三郎さんと読み解いていく、本展のオープニングトーク。
日時：9/1[土]10:00～11:30(入場無料・予約不要)
*直接会場へお越しください。
*トーク終了後「あっちの耳、こっちの目」書籍のサイン会をおこないます。

●ワークショップの記録展

ミロコマチコと子どもたち「はえろはえろ いきものの毛」
今年7月に東根市の子どもたちとミロコさんが共同制作した、大き
くて毛むくじやらの(いきもの)を、その制作の様子を記録した映像と
ともに展示します。
展示期間：9/1(土)→9/30(日) 展示会場：市民ギャラリーA
映像制作：岩崎孝正(ビデオグラファー)

●〈あっちの耳、こっちの目〉書籍化プロジェクト

企画編集ユニット kanabou が、立体作品〈あっちの耳、こっちの目〉
の書籍化に挑戦。本展のオリジナルグッズとして展示販売します。

中山間地域の過疎化による狩猟庄の低下や、森林生
態系の変化などの諸要因によって、山形各地で、クマや
カモシカなど山に棲む野生動物が、耕作廃棄地を抜
け、街にその姿を見せるようになりました。森で生き
る知恵を失いつつある私たちと、餌を求め街へ進出する
獣たちとの共生は、地方都市がこれから直面してい
く困難な課題のひとつです。本展では、森と街の境でい
ま、実際に起っている人と獣の物語をもとにして、絵
本作家のミロコマチコさんが制作した大型の立体作品
〈あっちの耳、こっちの目〉(2016年)を展示します。
山と街／獣と人という2つの世界をつなぐ、「読み聞か
せ」展覧会のはじまり、はじまり。

あっちの耳、こっちの目



ミロコマチコ



〈あっちの耳、こっちの目〉2016 年



絵本作家のミロコマチコさん

2018 年 9 月 1 日[土]→9 月 30 日[日] 会場：特別展示室／入場無料 開館時間 9:00～18:00 *9/10(月)・9/25(火)は休館

出展作家紹介

●原田圭/Kei Harada

国内平面作家の登竜門として名高い「VOCA2015」出展の意欲
作、幅4メートルの大作《腸人間》を中心にした絵画作品を展示。



《腸人間》(部分)2015 パネルに膠、石膏、顔料

●ブルーノ・ピーフル/Bruno Plfre

30年余の大石田での生活を通して作り上げてきた陶芸作品や、
新作の「屋根飾り」などを展示。



photo by Isao Negishi

●山川 雄大/Yuta Yamakawa

樹齢 1500 年ともいわれる巨木「東根の大ケヤキ」を題材にした
最新絵本作品の原画を展示。



《母.3》2018

原田圭(画家)、ブルーノ・ピーフル(陶芸家)、山川雄大
(絵本作家)3名による展覧会。



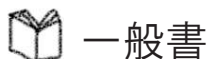
それぞれが個性
な創作活動を続け、
多様な作品を生み出
している、山形にゆか
りのある芸術家、

「わたしの森について。」
—山形の芸術家たち2018

【関連企画】
9/8(土)、9(日)は、出展作家2名による、ワークショップ
を開催します。[詳細は裏面]

2018 年 9 月 1 日[土]→9 月 30 日[日] 会場：市民ギャラリーBCD／入場無料 開館時間 9:00～18:00 *9/10(月)・9/25(火)は休館

…今月の新刊案内…



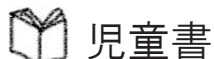
一般書

『人生は、いくつになっても素晴らしい』

ダフネ・セルフ/著 西山佑/訳
幻冬舎 289.3セ



人生で大切なのは、わくわくすること、思い描くこと。「美の秘訣は、たくさん笑うこと」「自分について考える」など九十歳の現役モデルが、歳を重ねたからこそわかる日々の幸せの探し方を紹介します。



児童書

『オレはどうくつ探検家』

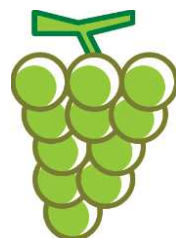
吉田勝次/著
ポプラ社 K454ヨ



洞窟探検家の写真絵本をのぞいてみよう。水の中をめぐり、進んだ先に待っていたのは、美しい鍾乳石がキラキラと輝く広い広い地底空間。出口にはエメラルドグリーンの海と暖かい太陽がありました。

図書館

幅広い年齢の方にご利用いただける、自由な賑わいのある図書館です。



大人のための図書館講座
～本にフィルムをかけよう～

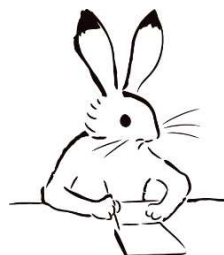
日時:9月9日(日)14:00～16:00

場所:まなびあテラス 講座室

定員:10名(要申込)/対象:高校生以上

申込:図書館カウンター、または電話(定員になり次第終了)

持ち物:保護フィルムをかけたい本(1冊)



お持ちいただいた本に、透明のフィルムをかけて、キレイに仕上げましょう。より大切に保管できます。

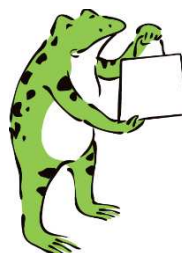
北村山図書館スタンプラリー

期間:9月1日(土)～10月31日(水)

※スタンプ用紙は、各図書館にあります。

※スタンプをもらうには、各図書館の利用カードが必要です。

(お持ちでない場合、証明書持参で作成できます。)



大石田町立図書館、尾花沢市民図書館、村山市立図書館、東根市図書館に出かけてスタンプを集めると豪華な景品 Get!! みなさんお早めに!

ビブリオバトル

8/5(日)「やってみよう!ビブリオバトル」が開催されました。今回は6人の小学生にご参加いただきました。最初に、本の内容や好きな場面などを書き出し、どうやって本を紹介するかまとめる作業を行いました。話したいことがまとまったら、ビブリオバトル開始!みんなの「この本が好き」という気持ちが伝わってくる熱いバトルになりました。



職場体験 2018

6月・7月に、中学生・高校生のみなさんが、図書館の職場を体験しました。図書館の数々の業務に取り組む姿は真剣!! 今後は、利用者としても来館してくださいね。



本棚の整理



おはなしかいでの読み聞かせ

『お父さんのための読み聞かせ講座』

9月22日(土)

場所:図書館内 おはなしの部屋

●読み聞かせ講習会 13:30～14:00



おはなしかい



- ★ 1(土) 14:00(図書館スタッフ)
- ★ 8(土) 14:00(一般サポーター/図書館スタッフ)
- ★13(木) 10:30(図書館サポーター・ひこうき雲)
- ★15(土) 14:00(図書館スタッフ) ペロニカさんとおはなしかい
- ★22(土) 14:00(一般サポーター/図書館スタッフ)
- ★27(木) 10:30(図書館サポーター・ひこうき雲)
- ★29(土) 14:00(図書館スタッフ)

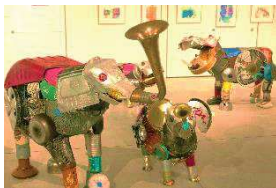
8/19~25、「教育がしてくれた」
駒嶺ちひろ展

まなびあテラス講座室にて、東北芸術工科大学大学院芸術総合領域一年生、駒嶺ちひろさんによる個展が開催されました。学校の教室を彷彿とさせる空間を、オブジェなどで表現し、今回、主催者の駒嶺さんの希望で、市民ギャラリーではなく、教室に雰囲気に近い講座室での展示となりました。

「教育」ないしそれが行われてきた環境(家庭や近所等の人間関係等も含め)をテーマにしました。作品の意味と場所(会場)のネーミングにもこだわった展示をしたいなと思っています。今後、そういった場所で開催したいですね」と意欲的な駒嶺さん。これからがんばってください！



7/7~8/26、富田菜摘展「もののいきもの」



市民ギャラリーで開催された、生活廃材を組み合わせて作られた動物シリーズや、古新聞や、雑誌を貼り重ねた人物像シリーズの展覧会。夏休みということもあり、親子で展覧会を楽しむ姿も多くみられました。子どもにもわかりやすい作品で、子ども用アンケートには「おもしろかった」「自分も作りたい」などのコメントが。子どもの五感を大いに刺激してくれたようでした。大人の方にも大変好評で、是非また開催してほしいとの声も。老若男女問わず、気軽に観覧できる展覧会となりました。



グラフィックデザイナーの大原大次郎さんによる、文字の原型を探る展覧会「もじばけ」。会場内には、月山や庄内浜で撮影した風景のスライド写真や、木炭などで描かれたモノクロの絵に、吊るされたモビールの影が映り、観る人がそれぞれ感じ、想像する作品が展示されました。また、文字を音に置き換えた、詩の朗読や音楽が流れ、ゆつくりとした時間を味わえる空間の展示となりました。

こちらの展示は、9月1日から始まる「山形ビエンナーレ」の文翔館会場にて再編集され展示されます。こちらの会場も是非観覧ください。

美術館

二つの展示スペースと
アトリエを会場に、古今
東西のさまざまな美を
ご紹介します。

7/14~8/26、大原大次郎展「もじばけ」

8/7、「夏休みイベント サイエンスワークショップ」



山形大学 SCITA センター、学生スタッフから教えてもらっ子供たち。



光の三原色を利用した、「偏光板万華鏡」を作る参加者のみなさん。



海藻やスポーツドリンクなどにも含まれる科学物質で、カラフルカプセルを作りました。



山形大学の栗山恭直先生による空気の不思議についてのおはなしに、興味津々の子供たち。

市民活動支援センター

市民活動支援センターは、さまざまな分野で活動している人たち、これから活動したい人たちを、分野や領域を超えて支援する拠点施設です。団体登録していただく各種特典があります。詳しくは、総合案内までお問い合わせください。

山形大学の SCITA サイエンスセンターのスタッフのみなさんに協力していただき、「夏休みイベント サイエンスワークショップ」を開催しました。科学の不思議を体験する実験教室では、薬品を使った実験や万華鏡を作る実験を行い、山形大学 SCITA センターの学生スタッフのみなさんが解説してくれました。目の前で起きる科学の不思議な現象に触れて、参加者の驚く声や明るく楽しげな声が会場に響き渡っていました。

もうひとつのイベント、おはなしを聞いて学ぶ科学教室では、山形大学の栗山恭直先生が空気の不思議を説明しました。「空気に重さはあるのかな?」という難しい疑問を、子供達にわかりやすく教えてくださいました。参加されたみなさんは、栗山先生が出す難しいクイズに大きな声で答えていました。最後に、栗山先生は科学の力を使った手品を披露し、驚きと歓声が沸き起こる場面も。科学を学ぶ楽しさと科学の魅力に改めて気づかされる、そんなワークショップでした。参加してくださったみなさん、ご協力くださった山形大学 SCITA センターのみなさん、ありがとうございました！



【山形大学 SCITA センターってどんなところ?】

理科学習の普及活動を推進するための山形独自のプロジェクト「やまがた未来科学プロジェクト」に基づいて、設置されました。「市民が理科好きになれる山形モデル」として、子供から大人までさまざまな企画を通して山形県をはじめ近隣の地域の皆さんにおもしろいサイエンスや本格的な実験に触れる場を提供しています。

月

火

水

木

金

土

日

9 月

27 ★・・・まなびあテラス主催 ○・・・一般利用者主催	28	29	30	31	1 ★スペシャル対談 〈山の動物のはなし〉 ミロコマチコ × 坂本大三郎 ★おはなしかい	2
3	4	5 ○Carving 愛好会 石鯨を彫る	6	7	8 ★我が家の屋根 飾りを作ろう ワークショップ ★おはなしかい	9 ★大人のための図書 館講座～本にフィ ルムをかけよう～ ★森の住人をつくろう ワークショップ
10 休館日	11	12	13 ★おはなしかい (図書館サポーター ・ひこうき雲)	14	15 ★ペロニカさん とおはなしかい	16 ○ボードゲーム体験会
17 敬老の日	18	19	20	21	22 ★おはなしかい ○Carving 愛好会 石鯨を彫る	23 秋分の日
24 振替休日	25 休館日	26	27 ★おはなしかい (図書館サポーター ・ひこうき雲)	28	29 ★おはなしかい	30

展 覧 会 ス ケ ジ ュ ール	★まなびあテラス×山形ビエンナーレ 2018 連携企画展 ミロコマチコ 「あっちの耳、こっちの目」	9/1～30	特別展示室
	★ワークショップの記録展 ミロコマチコと子どもたち「はえろはえろ いきものの毛」	9/1～30	市民ギャラリーA
	★わたしの森についてー山形の芸術家たち 2018	9/1～30	市民ギャラリーBCD

■■■ わたしの森について。一山形の芸術家たち2018 関連ワークショップ ■■■

①「我が家の屋根飾りをつくろう」 講師：ブルーノ・ピーフル

ブルーノ・ピーフルさんと一緒に、陶器で
ミニチュアの屋根飾りをつくります。

日 時：9月8日(土)14:00～16:00
場 所：アトリエ
対 象：小学生以上／定 員：16 名
参加費：1,000 円

※焼成のため、お渡しは3週間後になります。



②「お面を作るワークショップー 「森の住人をつくろう」 講師：山川雄大

それぞれ心の中にいる“森の住人”を想像しながら
葉っぱや、石ころ、草を使ってお面を作ります。

日 時：9月9日(日)13:00～15:00
場 所：アトリエ／定 員：10 名／参加無料
対 象：どなたでも



※要予約。電話(TEL:0237-53-0223)または、まなびあテラス総合案内カウンターまで直接お申込みください。

東根市公益文化施設

まなびあテラス 通信

第22号 2018年9月1日発行

〒999-3730 山形県東根市中央南1丁目7-3
TEL:0237-53-0223(代表)

開館時間

【図書館】 9:00～20:00(平日)／9:00～19:00(日祝)

【美術館】 特別展示室・市民ギャラリー 9:00～18:00 アトリエ 9:00～21:30

【市民活動支援センター】 9:00～21:30

ブーランジェリー・カフェ「オイッティ・マルシャン」 9:00～21:30(L.O. 21:00)

【図書館】 TEL:0237-53-0227 FAX:0237-42-1295

【美術館】 TEL:0237-53-0229 FAX:0237-42-1296

【市民活動支援センター】 TEL:0237-53-0230 FAX:0237-42-1296